

立ってよし、座ってよし、寝ころがってよし♡

サ ッ プ

SUP

プールで

スタンドアップ パドルボード



主催：(一財)別海町地域振興財団

体験会

①か②を選択ください。

日 ①12月1日(水)

時 ②12月2日(木)

18:30~20:00

会場

別海町町民温水プール

全くはじめての方でも大丈夫！

来年の夏に向けて SUP を体験してみませんか

対象・定員

小学3年生以上 ①②各10名

(小学2年生以下のお子様は保護者同伴であれば参加可能です。)

持ち物

濡れてもいい動きやすい服装(水着以外も可)・ライフジャケット(無料貸し出しあり)

バスタオル・着替え・マスクなど

申し込み

別海町総合スポーツセンター

TEL:0153-75-2882

FAX:0153-75-0418

Email: sports@betsukai-pf.or.jp



その他

- 開催要項及び新型コロナウイルス感染症拡大防止対策につきましては別海町地域振興財団HPでご確認ください。
- 体験会では安全のためライフジャケットを着用していただきます。
- 小中学生(小学校3年生以上)は一人で参加可能ですが、保護者の方の送迎が必須です。
- 体験会中に撮影した写真は別海町地域振興財団HP、ポスター等で使用する場合があります。

QRコードからメールで申し込み可能！

スキャン後、メールアプリを開いてください

希望日 (✓を記入してください) ①12/1(水) ②12/2(木)

ふりがな		性別	男・女	住所	
名前		年齢 (学年)		電話番号	

SUP（スタンドアップパドルボード）体験会 開催要項

1. 目的 老若男女問わず誰もが気軽に始めることのできる、今人気急上昇中のハワイ発祥ウォーターアクティビティであるSUP（スタンドアップパドルボードの頭文字をとり「サップ」と呼ぶ。）。アイデア次第で多様な遊び方が可能な点も魅力である SUP の体験会を実施し、普及や安全啓蒙活動に取り組みます。
2. 主催 一般財団法人別海町地域振興財団
3. 日時 ① 令和3年12月1日（水） 午後6時30分 ～ 午後8時00分
② 令和3年12月2日（木） 午後6時30分 ～ 午後8時00分
※①②のどちらかをお選びください。
4. 会場 別海町町民温水プール
5. 対象 / 定員 小学3年生以上の方 （①②ともに定員10名まで）
※小学2年生以下のお子様は、保護者と同伴であれば参加可能です。（お子様と一緒にSUPに乗っていただきます。）
6. 講師 別海町地域振興財団職員
7. 参加料 ・一般 ￥500 ・65歳以上 ￥250 ・高校生以下 無料
※保険料込みの金額となります。
8. 持ち物 濡れても良い動きやすい服装（水着以外も可） ライフジャケット（無料貸し出しあり）
バスタオル 着替え マスクなど
9. その他 ・小中学生（小学3年生以上）は一人で参加可能としますが、保護者の方が責任をもって送迎するようお願いいたします。
・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策につきましては別紙をご覧ください。
10. 申込み 別紙申込用紙に必要事項を記入し、FAXまたは町民体育館窓口までお申込みください。
問合せ ※締め切り11月19日（金）
〒086-0216 別海町別海141-10 別海町総合スポーツセンター内
TEL 0153-75-2882 FAX 0153-75-0418

SUP 体験会 新型コロナウイルス感染症防止対策

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、政府および関係機関の動向等によりやむを得ず、体験会が延期または中止になる場合があります。その場合主催者側から連絡いたしますが、下記 URL より別海町地域振興財団のホームページにアクセスしていただくと日程の変更・中止等の情報が確認できるようになっています。

➤ 別海町地域振興財団ホームページ ⇒ <http://www.betsukai-pf.or.jp/>



1. 体験会前後を含めた適切な感染予防の実施

- 体験会前2週間における受講者の体調不良、または、家族に新型コロナウイルス感染症と診断を受けた者や新型コロナウイルス感染症の疑いがある者がいる場合、本体験会の参加は不可とします。
- 体験会開始前（受付時）に参加者及びスタッフの体温測定ならびに体調を確認し、具合の悪い方、体温が高い（37℃以上）の方の参加は不可とします。
- 体験会開始前後、体験会中も適宜手洗いやアルコール消毒等ができるような環境をつくりまします。
- 手が触れる場所、共有物はアルコールや次亜塩素酸ナトリウムを含有したものでの消毒を適宜行います。

2. クラスター（集団）感染リスクの高い状況の回避

- 屋内で行う場合は換気の悪い密閉空間にしないよう、換気設備の適切な運転を行い、加えて2か所以上の窓を開け定期的に外気を取り入れる換気を行います。
- 飛沫感染を防ぐための徹底した対策を行う。（声を出す機会を最小限にする、声を出す機会が多い場合には、マスクを着用する）
- 運動中も無理のない範囲でマスク着用を行う。
- 極力密集を避けることが可能な状況をつくる。（2m以上の距離を保つ）

3. 感染が発生した場合、参加者への確実な連絡と行政機関による調査への協力

万が一体験会開催期間中に参加者及びスタッフ、関係者に体調不良者・感染者が出た場合には、その他参加者に対して確実に連絡を取り症状の確認、保健所などの公的機関に連絡が取れる体制を確保し、感染者と濃厚接触者となった場合には接触してから2週間を目安に自宅待機等が要請される可能性があります。